

# 天草家保通信平成26年12月号

〒863-0002 天草市本渡町本戸馬場1706-3

電話番号 0969-22-3668 FAX番号 0969-24-4393

ホームページアドレス <http://www.pref.kumamo.jp/site/amakusa-1219>

電子メールアドレス amakusakaho@pref.kumamoto.lg.jp



## 韓国 口蹄疫の危機警報 警戒段階に格上げ

韓国家畜衛生当局から、12月3日に忠清北道鎮川（ジンチョン）郡の豚飼育農場において口蹄疫の発生が確認された後、鎮川郡で追加6件、忠清南道 天安（チョナン）市、忠清北道 曾坪（チュンピョン）郡で確認され、**12月では合計9件の陽性が確認された旨の発表がありました**（12月18日現在）。

同国では、本年7月23日に3年3か月ぶりに慶尚北道義城（ウィソン）郡の豚飼育農場で発生が確認された後、7月27日に慶尚北道高霊（コリョン）郡、8月6日慶尚南道陝川（ハプチョン）郡で発生が確認されていました。

現在疫学調査を実施中であり、農場内に侵入したウイルスによりワクチン接種が不十分な豚で発症したものと推定されているようですが、**危機警報を現行の「注意」段階から「警戒」段階に格上げし、防衛措置を強化すると発表しています。**

我が国と地理的に近く、また、人の往来や物流も盛んである韓国において口蹄疫が発生したことから、我が国への口蹄疫ウイルスの侵入リスクが極めて高い状況です。

畜産関係者の皆様におかれましては、情報収集に努め、特に下記の事項について留意し、飼養衛生管理基準の遵守の再徹底をお願いいたします。



- 1 農場での人及び車両の出入りに当たり、消毒等を徹底すること。
- 2 口蹄疫が発生している国(中国、韓国など)への渡航自粛とウイルスを伝播させる可能性のある人及び物品を農場に近づけないこと。
- 3 口蹄疫を疑う症状(流涎、口や蹄及び乳房など皮膚や粘膜における水泡の形成やびらんなど)を呈している家畜を発見した場合は、遅滞無く家畜保健衛生所に連絡すること。

毎月20日は「くまもと家畜防疫の日」



# 熊本県畜産関係業績発表会が開催される

熊本県では毎年、熊本県農業研究センターの畜産部門や家畜保健衛生所の研究・調査から得られた技術、業績及び県内の優良事例等を県内の関係機関や団体の技術者に紹介することにより、地域に広く波及させ熊本県畜産の振興を図る目的で、下記の日程で畜産関係業績発表会が開催されました。

平成26年11月27日（木） 畜産関係試験研究業績・普及活動関係事例発表会

平成26年11月28日（金） 家畜保健衛生業績発表会

家畜保健衛生業績発表会では、県内5カ所の家畜保健衛生所から今年4月に多良木町で発生した高病原性鳥インフルエンザに関する発表が4題、熊本県でも確認された豚流行性下痢（PED）に関する発表が3題など、合計15題の発表がありました。

これらのうち、以下の3題はH27年2月に大分県で開催される、九州地区家畜保健衛生業績発表会に選出されました。

1 熊本県における高病原性鳥インフルエンザ防疫対応	城南家保 古庄幸太郎
2 高病原性鳥インフルエンザ発生に伴う防疫作業（捕鳥・運搬）の効率化の検討	中央家保 龍田あゆみ
3 本県で発生した高病原性鳥インフルエンザの病性鑑定と分離ウイルスの性状	中央家保 森将臣

天草家畜保健衛生所からは杉主任技師が、「肉用繁殖農家で発生した牛ウイルス性下痢・粘膜病」と題して、発表しました。この牛ウイルス性下痢・粘膜病は、牛に感染すると発熱、呼吸器症状、下痢、流産など様々な病態を引き起こす伝染病です。

この伝染病は、導入牛（特に妊娠牛）を介した発生が多いとされていますが、この農場では、導入が6年前から無いことや原因究明のために様々な検査を実施したにも関わらず、感染源の特定には至っていないなど、希な症例の発表でした。今後も継続的な検査を実施して、動向を注視していく所存です。

## 通報

家畜の異常を発見された場合はご連絡ください。  
天草家畜保健衛生所 電話番号0969-22-3668

# 近隣諸国における悪性伝染病発生情報

病名	発生地	発生日	畜種	型
口蹄疫	中国	11月18日	牛	○
アフリカ豚コレラ	ロシア	10月27日、10月29日、 11月4日～5日	野生イノシシ	
高病原性 鳥インフルエンザ	インド	11月20日	あひる	H5N1亜型